

## 平成30年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果

大 学 名	南山大学	タイプ	A
事 業 名	日米をつなぐ NU4-COIL2 ～地域に根ざしたテイラーメイド型教育プログラム～		
海 外 の 相 手 校	ノースジョージア大学、ノーザンケンタッキー大学、メリーランド大学ボルティモアカウンティ校、アリゾナ州立大学、ニューヨーク市立大学クイーンズ校、ディキンソン大学、ジョージタウン大学、パデュー大学ノースウエスト校		

### 〔評価コメント〕

本事業計画は、「日米関係の発展に寄与する人材育成」を中心的な目標に掲げ、これまでの大学教育国際化の実績に加え、COIL 型授業の積極的な導入によってより効果的な教育実践を進めるという意欲的なプログラムであり、高く評価できる。

事業実施にあたっては、愛知県内の企業との連携を図ること、また、米国内協定校とのこれまでの実績を最大限活用することなど、実現性の高い堅実な事業計画と言え、その効果が期待できる。さらに、学習管理システムとしてのLMSの活用、昨年度から導入された全学クォーター制など、学生の派遣、受入と学修継続にも十分な便宜が図られている点も評価できる。取組の実施により見込まれる対外的な波及効果として示されている愛知県内48大学に対する単位互換を前提とするCOIL 型授業の提供などは、本事業の望ましい展開として評価できる。

一方で、計画の中心的な要素であるCOIL 型授業については、科目名の例示はあったものの、それらの具体的な内容や程度、水準といった側面に関しては必ずしも明確になっていない部分がある。修得させるべき3つの能力の評価方法、評価のためのルーブリック等の内容については、速やかに明確化することが望まれる。

最後に、今回本事業に選定されたことを受け、将来の我が国と相手国との関係を見据え、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。